

Sample Calibration Report

Report Number: サンプル

Model: 各モデル共通
Serial Number: サンプル

Data Type: AS RECEIVED
Date of Cal: 7-Jan-2010

Program:
APx585Calibration-apc.exe X.XX

Sample

校正試験成績書の最後の3列に関する補足説明

"MU" - "MU"の列には拡張不確かさを記載しています。これらの拡張不確かさは、使用標準機器の仕様書、分解能ファクタ、および試験所間比較やその他の情報を含むリピータビリティの統計データから算出されています。これらの拡張不確かさは、包含係数 $k=2$ により決定された信頼の水準が約95%であると推定される区間を定めます。

"TUR" - "TUR"の列には校正精度比を記載しています。これらの校正精度比は、下限値および上限値のより小さいほうを、拡張不確かさ値で割った値です。"na"と記載されている項目は、以下のいずれかに該当します。[1] 上限あるいは下限のみの片側の限度値である場合 [2] セルフテストで測定した値、または システム仕様で得られた値。これらの項目は認定項目ではありません。

"Result" - "Result"の列には、測定結果の機器仕様に対する評価結果を記載しています。評価にはカラー表示を用い、以下の3つの場合に分けて記載してあります。

pass

--- 上下限值から拡張不確かさ、すなわちMUと等しいガードバンドを差し引き、測定値がその間に収まっている場合にこの表示が記載されます。信頼度は95%またはそれ以上で機器の仕様内に収まっています。

uncertain

--- 測定結果が"Uncertain"となっている場合、測定値は上下限值の間に入っていますが、上下限值付近の95%の拡張不確かさ範囲(ガードバンド)に測定値が入っています。スペックに全く適合していないことはありませんが、測定値の信頼性レベルが許容範囲外となる可能性があります。

>> FAIL <<

--- 測定値が仕様外の場合にこの表示が記載されます。

この校正試験成績書は、署名付きの校正証明書に添付されている場合のみ有効です。